

お知らせ

<p>感染性胃腸炎による 学校等の臨時休業</p>	<p>令和7年3月5日 疾病感染症対策課 担当：藤田、松岡、岡崎 内線：3365、3368、3373 直通：226-7331</p>			
<p>発生場所</p>	<p>所在地：笠岡市笠岡1870 学校名：笠岡市立笠岡小学校 全校在籍数：276人</p>			
<p>患者数</p>	<p>3月5日8時30分時点の状況</p>			
	<p>学年・組</p>	<p>在籍者数</p>	<p>有症者</p>	<p>うち欠席</p>
	<p>1年1組</p>	<p>24名</p>	<p>10名</p>	<p>10名</p>
<p>速報年月日</p>	<p>令和7年3月5日</p>			
<p>措置 その他</p>	<p>1 報告日の措置状況 朝礼後早退</p> <p>2 学校保健安全法に基づく臨時休業の措置（学級閉鎖） 令和7年3月5日から3月6日まで</p> <p>3 主な症状 嘔吐、下痢、発熱、腹痛</p> <p>4 その他 重症者・入院患者なし</p>			
<p>参考</p>	<p>感染性胃腸炎は、ウイルスまたは細菌などの病原体に感染することで発症します。主な症状は嘔吐や下痢です。冬から春にかけての感染性胃腸炎の原因はウイルスによるものが多いとされています。</p> <p>感染経路は主に経口感染・接触感染であるため、感染予防と拡大防止には、手洗いの徹底、食品の十分な加熱、嘔吐物・下痢便等の適切な処理が重要です。</p>			